



日本共産党

北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.357 2015.8.19

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

戦争法案審議の裏で防衛省幕僚監部が実施計画を作成

これでは「軍部独走」だ

11日の参院安保特別委で日本共産党の小池晃議員は、自衛隊内で「8月中の戦争法案成立・来年2月施行」を前提に、法案の実施計画が立てられていたことを、独自に入手した防衛省統合幕僚監部の内部文書「日米防衛協力のための指針（ガイドライン）及び平和安全法制関連法案について」で明らかにしました。

防衛省は17日、統合幕僚監部が作成したこの内部文書が存



防衛省幕僚監部が作成した内部文書を示して質問する小池晃議員
=11日、参院安保法制特委員会



八雲神社で盆踊り

8日、八雲神社境内で第3回となる岩淵町盆踊りが開かれました。見るより踊る方が数段楽しい盆踊り。私もつたない踊りで参加しました。(のの山けん)

在することを、正式に認めました。

日本共産党の山下芳生書記局長は17日の記者会見で、①ガイドラインが上位にあり、その実効性確保のために戦争法案が必要だとしている、

②日米共同の司令部を設置し、日米共同の作戦計画のもとに自衛隊を活動させる、③南スーダンに派遣している国連平和維持活動で「駆けつけ警護」や「武器使用」を拡大する、④法案の成立・施行の日程まで書き込んでいるという大問題を指摘し「極めて重大な内容をはらんだ文書」と批判。資料提出と委員会での集中審議を要求しました。

甘楽町へ「生産者交流ツアー」

甘楽ふるさと館
こんにやくパーク



7日、ほっと村が主催する「生産者交流ツアー」で、甘楽町を訪れました。コンポスト堆肥の視察、甘楽ふるさと館での食事、こんにやくパーク見学、農家での収穫体験など盛りだくさんの内容で群馬の自然を満喫しました。(のの山けん)

日本軍「慰安婦」問題を考える 韓国・ソウルの旅

劇団俳優座
女優・有馬理恵
さんと行く



「ナナムの家」でハルモニ(元「慰安婦」)の話聞く

8月13日から16日まで、劇団俳優座の女優有馬理恵さんと行く日本軍「慰安婦」問題を考える韓国ツアーに参加しました。旧日本軍の植民地支配からの解放を記念する光復節(8月15日)を是さんで、実り多いソウルでの4日間となりました。「ナナムの家」でハルモニと面会

初日はソウル郊外にある「ナナムの家」を訪問。ここで共同生活を送る10人の旧「慰安婦」のうち、姜日出さん、李玉善さん、朴玉善さん、柳喜男さんの4人が私たちを迎えてくれました。「日本政府は私たちが死ぬのを待っている。その前に謝罪を」の言葉に胸が詰まりました。

独立運動家弾圧の刑務所跡地



旧日本軍が使用した西大門刑務所跡

2日目の午前は、国立ソウル顕忠院、西大門刑務所歴史館、三一独立運動の発祥の地、タクポル公園を見学。旧日本軍によって独立運動家が投獄されていた西大門刑務所跡では、独房や拷問に使われた

器具などが、当時のままの姿で展示されていました。

若者も訪れる 女性人権博物館

午後には、日本軍「慰安婦」問題にまつわる多数の資料を展示している戦争と女性の人権博物館を訪問。生前、自らの体験を数々の絵画作品に残した姜徳景ハルモニの、遺品の



「戦争と女性の人権博物館」の展示

韓国の研究者との交流・懇談

2日目の午後と3日目は、高麗大学の李圭洙教授、韓国女性人権振興院の韓恵仁氏ら研究者から講義を受け、東アジアの未来や「慰安婦」問題解決の道などについて懇談しました。

交流の最後に有馬理恵さんによるお話しとお



日本軍「慰安婦」を演じる女優の有馬理恵さん

2日目の午後と3日目は、高麗大学の李圭洙教授、韓国女性人権振興院の韓恵仁氏ら研究者から講義を受け、東アジアの未来や「慰安婦」問題解決の道などについて懇談しました。

芝居「日本軍「慰安婦」とは」を参加者全員で鑑賞。「慰安婦」になりきった迫真の演技は、言葉の壁を越えて感動を広げました。

このほか、李王朝の閔妃が殺害された景福宮、北朝鮮を望む臨津閣や烏頭山統一展望台を見学、虐げられ南北に分断された国家としての韓国の現実を垣間見ることができました。

今後とも、日韓間の諸問題にとりくんでゆきます。(のの山けん)